

FMe-niwa 令和6年度 第5回放送番組審議会議事録

開催年月日 : 令和7年1月17日(金) 11:00~12:00
開催場所 : えにあす会議室4
審議内容 : 番組の内容について(北海道文教大学・食育アイドルプロジェクト『もぐらじ』)
出席委員数 : 7名中、出席7名放送事業者側出席:3名

【挨拶(代表取締役三浦)】

明けましておめでとうございます。新年を迎えるとともにラジオ局も15周年を迎え、今年はラジオ局として試される節目の一年となります。これだけ情報が氾濫している状況の中で、いかに正しい情報を市民の皆さんに伝える事ができるのか、そのことについて工夫が必要だと思っています。信頼される放送局として、どのような内容の放送が良いのか、市民が参加し、ラジオを生活の中に結び付けられるにはどうすれば良いのか、皆さんの知恵を出し合って取り組んで行きたいと思っています。忌憚なく厳しいご意見を頂き前に進んで行きたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

【審議委員長挨拶】

本日は阪神淡路大震災から30年を迎える日です。町内会でも災害に対して積極的にやって行かなければいけない状況です。その中でFMラジオの放送番組がいかに大切かを感じています。色々な媒体がある中で、乾電池があれば長時間使えるラジオというのは、防災という意味から考えても大切でありe-niwaの使命が大きくなっています。市の防災とe-niwaとの連携を密にして、防災の一機関としての役割を考えていく時が来ています。良い事は伝えやすいが、厳しい意見も交えながら番組審議会を進めて行き、最後は昼食を取りながら話をしていきたいと思えます。

【審議】

◆北海道文教大学・食育アイドルプロジェクト『もぐらじ』について

- ・ワイワイ・キャピキャピした様子が良くも悪くも学生らしい。
- ・食育というテーマが番組としてのアイデンティティがしっかりとしていて良い。
- ・学校で学んだ事が活かされている。
- ・話の中に、抑揚と数字があるとより良くなるのでは。
- ・ひとつの話題が長くなるようであれば間に曲を挟んでも良い。
- ・伝えたい人はアイドルファンなのか、食育を知りたい人なのかどちらなのか迷う部分があった。
- ・同じテンションではなく、メリハリがあると良い。
- ・推しめし対決が良いコーナーではあるが、曲やメニューのテーマがより明確になると良い。
- ・気軽に聞いて知識を身に付ける事ができる。
- ・しっかり打ち合わせをしている雰囲気を感じられて、好感のもてる番組。
- ・手順がもたつく箇所が気になる。
- ・身内感が良くも悪くも出ている箇所がある。
- ・年配者にとって大事な『栄養』という知識がちりばめられていて良い。
- ・流れの構成がもっと明確になり、ポイントが最後に記憶として残ると更に良い。
- ・アドリブなどの技術・食育の知識がもっと身に付くと、更に伝えやすくなるのでは。
- ・人気番組になる予感のある番組。
- ・ひやひやししながら聴く危なっかしさが逆に良い点で、応援したくなる番組。

【その他】

審議委員同士で情報共有その後、閉会。

次回の開催は令和7年3月21日(金)

総委員数 7名(敬称略)

○出席 7名：青木、伊藤、玉熊、前田、小塚、落合、上森

○欠席 0名：

○放送事業者側出席 3名

代表取締役：三浦孝史 取締役：三浦真吾 職員：滝沢貴之

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 令和7年 1月 30日